

# 久喜市議会

令和5年2月定例会議

市長提出議案質疑通告

令和5年3月7日（火）

## 質疑通告者一覧

### 【議案第103号 令和4年度久喜市一般会計補正予算（第12号）について】

通告第2号	岡崎 克巳	議員	.....	1
通告第6号	渡辺 昌代	議員	.....	1
通告第8号	川辺 美信	議員	.....	1
通告第9号	春山 千明	議員	.....	2
通告第12号	貴志 信智	議員	.....	2

### 【議案第109号 令和5年度久喜市一般会計予算について】

通告第1号	田村 栄子	議員	.....	3
通告第3号	猪股 和雄	議員	.....	3
通告第4号	斉藤 広子	議員	.....	6
通告第5号	宮崎 亜希	議員	.....	7
通告第6号	渡辺 昌代	議員	.....	7
通告第7号	園部 茂雄	議員	.....	8
通告第8号	川辺 美信	議員	.....	8
通告第9号	春山 千明	議員	.....	9
通告第10号	杉野 修	議員	.....	10
通告第11号	石田 利春	議員	.....	11
通告第12号	貴志 信智	議員	.....	11

### 【議案第118号 久喜市個人情報保護に関する法律施行条例】

通告第10号	杉野 修	議員	.....	13
--------	------	----	-------	----

### 【議案第123号 久喜市国民健康保険税条例の一部を改正する条例】

通告第6号	渡辺 昌代	議員	.....	14
-------	-------	----	-------	----

### 【議案第130号 路線の認定について】

通告第1号	田村 栄子	議員	.....	15
-------	-------	----	-------	----

### 【議案第132号 令和5年度久喜市一般会計補正予算（第1号）について】

通告第7号	園部 茂雄	議員	.....	16
-------	-------	----	-------	----

## ○ 通告第2号 岡崎 克巳 議員

### (1) P36 18 諸費 3 防犯体制充実事業について

ア 青色回転灯装備車両の購入に至った要因と防犯活動団体への説明をどのように行うのか、伺う。

イ 購入車両の貸し出しは、防犯体制充実事業の制度の見直しとなる。詳細な内容を伺う。

ウ 市の車両の貸し出し制度は、個人車両を提供して青色防犯パトロールを行っている市民活動団体の負担軽減になり、地域防犯活動の充実・強化に寄与する。

青色防犯パトロール活動の普及促進は重要と考えるが、市の認識を伺う。

## ○ 通告第6号 渡辺 昌代 議員

### (1) P56 6 農林水産業費 1 農業費

人・農地問題解決推進事業の農地中間管理機構集積協力金がマイナス26,321,000円となっているが、どのような現状だったのか、理由を伺う。

### (2) P66 10 教育費 1 教育総務費

プール授業外部委託事業の久喜南中学校プール授業業務委託については2年間実践されなかった事業であるが、今回は民間事業者で各学年4回行われたと聞いている。マイナス4,000円の説明と事業の経緯と今後について伺う。

### (3) P74 13 諸支出金 1 基金費

アセットマネジメント基金費の34,588,000円の増額の根拠を伺う。

## ○ 通告第8号 川辺 美信 議員

### (1) P32~33 16 栗橋市民プラザ整備事業

ア 栗橋市民プラザ基本構想・基本計画策定支援業務委託料が皆減となっています。これは、建設予定場所が確定しないことが理由なのかお伺いします。

イ 第3回久喜市公共施設個別施設計画検討委員会の資料では、栗橋市民プラザは第1期計画（2021年～2029年）に新築となっています。予算が皆減となったことを検討委員会で報告したのかお伺いします。また、報告した際に述べられた理由と、報告しなかったとすればその理由をお伺いします。

ウ 久喜市公共施設個別施設計画進行管理票（2022年11月26日現在）には、2023年度～24年度に新築となっていますが、2023年度の一般会計予算に栗橋市民プラザ整備事業が計上されていません。今後の新たなスケジュールについてお伺いします。また、次の進行管理票の公表スケジュールもお伺いします。

エ 栗橋市民プラザ関係課連絡会議の開催状況と、議論の進捗状況についてお伺いします。  
また、候補地の選定は連絡会議で決定するものなのかお伺いします。

(2) P62～63 7 杉戸久喜線整備負担金事業

補正額は費用対効果分析業務と聞いていますが、どのような目的でどのような事業を行うのかお伺いします。

## ○ 通告第9号 春山 千明 議員

(1) P50 民生費 保育所運営事業 4,034 千円のマイナス補正の説明を求める。

(2) P50 民生費 私立保育所等補助事業 16,635 千円のマイナス補正の説明を求める。

ア 経緯の説明を。

イ この補正による保育士不足の状況が明らかになったのか伺う。

ウ この補正の要因で生み出されてしまった保育環境のマイナス状況はどんなものがあったのか。

(3) P56 農業振興費 れんげ祭り事業 446 千円のマイナス補正はコロナ禍により中止になったことによるものと考えるが、新年度予算で前年度と同じく予算化されている。しかし、れんげ祭りは今後開催しないと決定したというようなことを聞いている。実行委員会において話し合いは持たれたと思うが、存続をという委員もいた中で市として存続に向けた働きかけはできなかったのか伺う。

(4) P56 農業振興費 人・農地問題解決推進事業はほぼ全額の 26,321 千円のマイナス補正となった。これにより令和4年度の久喜市の農業振興への影響はどのようなものか伺う。

(5) P60 橋りょう維持改良費 中川橋橋りょう架換負担金 8,000 千円のマイナス補正の経緯と今後を伺う。

## ○ 通告第12号 貴志 信智 議員

(1) 市長公約に掲げられていた栗橋市民プラザ建設に関する予算が皆減された。当初 2024 年の予定から延期された理由は「栗橋駅東口におけるまちづくりに関するアンケート」の結果を踏まえるため等とされていたが、同アンケートは令和4年11月に集計結果の公表が完了している。新たな公共施設個別施設計画の案においても栗橋市民プラザに関しては2029年までの「第1期」とだけ示され、建設時期がはっきりしない。栗橋市民プラザを今後どのように進めていくつもりで、今年度予算から皆減となったのか伺う。また当初の予定から遅れた理由と、今後の建設予定を市民に周知するべきではないか。市の見解を伺う。

**○ 通告第1号 田村 栄子 議員**

- (1) P262 南栗橋8丁目周辺地区整備事業  
152,489千円の積算根拠をそれぞれ伺う。
- (2) P264 佐間・八甫線整備事業  
98,560千円の積算根拠をそれぞれ伺う。

**○ 通告第3号 猪股 和雄 議員**

- (1) P222 ごみ処理施設整備推進事業の財源として、当然にこれまでに確定していなければならなかった「宮代町負担金」が計上されていない（削除された）。

施設整備に着工する段階に至って、財源が確定していないということはありませんので、経過を明らかにするとともに、市の責任について市長の見解を問う。

ア 宮代町のごみ処理を受託するとの前提で、施設計画が策定され、設計も行っている。

当然、これまでに宮代町のごみ処理受託量、負担対象施設（事業）、負担割合は確定していなければならないと考えるが、いかがか。それが確定していれば、現在策定中の設計や事業推進にも影響が生じると考えられるが、いかがか。

イ 当初の発表で1億1,907万円が計上されたが、合意に至っていないとの理由で削除・修正された。23年度工事費の17%にあたると思われるが、対象事業（約7億円？）は何かを、具体的に説明されたい。

衛生組合の宮代町負担割合である17%で合意できなかった理由を明らかにされたい。

ウ 宮代町の負担金にかかる「合意書」は、いまだに締結されていないということになる。

市長は宮代町との首長同士の合意をしていないで、署名調印も行っていないのに、一般会計予算の市長による最終査定で、宮代町負担金が計上されていたことを不審に思わなかったのか。

市長としての責任について、認識を求めます。

- (2) P84 人事管理事業（職員の男女共同参画）

市の男性職員の育児休業、介護休暇の取得がどのように進んでいるか。

新年度の見込み、取り組み方針を明らかにされたい。

取得率は大幅にアップできるか。できないとしたらどこに問題があると考えていて、どのように改善を図っていくか。

育児休業の取得率は向上してきたと認められるが、1人1人の取得日数の拡大が課題と考えるが、いかがか。

- (3) P84 人事管理事業（障害者雇用）

障害者の市職員への雇用促進、昨年の採用試験の実績を踏まえて、新年度の方針を問う。

ア 2022年6月の障害者雇用は、職員数1,170人に対して、障害者実人数23人、換算で

37人、3.16%であった。新年度当初の見込みはどうか。

2023年4月時点での、障害者雇用の現状（部局別、職員数・障害者実人数と率、換算人数と率、身体障害者、知的障害者、精神障害者の内訳）はどうか。明らかにされたい。

イ 法の趣旨に沿って、知的障害者、精神障害者の雇用拡大について、新年度の就労環境と受入体制はどうか、また今後の方針と目標を明らかにされたい。

ウ 知的障害者および精神障害者雇用を拡大するために、当事者と仕事とのマッチング、職場における相談体制やジョブコーチ制度が必要である。この間、配慮すべき事項について、具体的にどのように検討してきたか、示されたい。

#### (4) P102 公共施設アセットマネジメント推進事業

ア 公共施設個別施設計画検討委員会に「施設分類別適正配置計画」案が提示され、新年度に具体的検討が進むことになる。これによると、久喜市役所本庁舎（増築棟）は第2期（2030～2038）に新築とされているが、2029年度を最終年度である「新市基本計画」終了後の事業に先送りする考えか。

イ 東町集会所、本町集会所、地域交流センターは第1期（～2029年）に除却（廃止）、太田集会所は第2期（～2038）、栗原記念館、はなみずき会館もその後に除却（廃止）の案となっているが、地域住民や利用者の意見を聞かないで進める方針か。

地域住民や利用者の意見を聞く考えがあるとしたら、どのように聞いていくか。

案では「機能を〇〇に集約し、建物は除却」という計画だが、地域密着の小規模施設の機能や意義を否定ないしは軽視するのは住民無視と考えられるが、いかがか。

ウ ファミサポ、保健センター、福祉センターなども統合・廃止の計画となっているが、当事者の意見をどのように聞いていくか。

エ 青葉公民館（コミセン）は利用者から、老朽化、狭くて使いにくいなどの課題が指摘されてきたが、更新も大規模改修もせずにこのまま維持していく方針で、その後に廃止の計画か。

#### (5) P120 交通対策費

ア 市内の道路で、交通安全施設の路面標示が摩滅してほとんど消えてしまって、見えなくなっている地域が多い。たとえば、青毛地区ピースロード、青葉けやき通りなど。「交通安全施設管理事業」を前年比117%増の7,291万円としたが、路面標示の補修費はどれくらいを確保したか。

イ 昨年策定された「第11次久喜市交通安全計画」では、「交通安全施設の整備と維持管理」「路面標示の敷設」を明記しているが、消えてしまっている箇所では、維持管理が全く行われていない。

一定の地区あるいは路線ごと、消えてしまっていて補修が必要な箇所は、現在、どのくらいあるのか。

ウ そうした箇所に対して、集中的に維持管理を進める考えはあるのか。

#### (6) P122 公共交通政策

2021年11月に、地域公共交通会議で市内循環バス、デマンド交通（くきまる）の利用料負担の値上げが決定された。市長の判断でいつでも任意に値上げできているが、新年度に値上げする考えがあるか。先送りするとしたら、いつまで先送りし、「い

つ」「どのように」値上げを判断するかをあきらかにするべきでないか。

(7) P126 フルマラソン大会事業

ア 代表質問で繰り返された、フルマラソンの「時期を見極める」というのは、2024年度の開催は延期して、その後に開催する「時期を見極める」という意味と理解してよいか。

イ 開催を前提として「時期を見極める」だけでなく、少なくともいったん白紙に戻すべきである。その上で、何のためにフルマラソンをやりたいのか、そのメリット、費用対効果を整理し、市民の前に提示して、アンケート、パブコメなどで市民の意見を聞いた上で、第三者の判断も含めて検討するべきではないか。市長の見解を求める。

ウ 24年度のフルマラソンは延期し、「プレイベント」なるものの開催を検討する方針が明らかになった。

新年度予算に計上された「フルマラソン大会開催業務委託料 7,744 千円」は、説明に明記されているように「フルマラソン大会の開催に向けた準備に要する経費」であり、「コース図面の作成や警備計画の策定など、開催準備にかかる業務委託」を行う経費であり、プレイベントに流用することはできない。

この予算は削除すべきであるが、いかがか。

(8) P184 赤ちゃんスマイル祝金支給事業 1,266 万円

ア 21年度すくすく出産祝い金決算 1,025 万円から 200 万円の増額、22年度すくすく出産祝い金の予算額 700 万円から 500 万円以上の増額だが、第1子、2子で何人、支給額いくらを見込んでいるか。

イ 現在、第3子以降で何人、いくらか。

(9) P211 アピアランスケア費助成金

がん患者の医療用ウィッグに対する助成金交付事業をスタートすることを評価する。

ア 補助基準で、他市では「1人1回、1万円以内」が多いが、「2分の1」でなく、実費で1万円以内としていただきたい(購入費1万円以下なら全額、15,000円でも1万円)。

イ 実は、関東では、埼玉県は久喜市を入れて4市町だけだが、茨城県は全市町で乳房補正具の助成を実施している。栃木は14市町、群馬県では13市町で、両県ともほとんど全自治体での実施となる。東京では10市区で、「乳房補正具」の補助を行っている。

久喜市が、働きながら治療をできるがん患者を応援する、埼玉県内の自治体をリードしていったらいかがか。今後の検討課題としていただきたいが、いかがか。

(10) P152 要援護者見守り支援事業

ア 要援護者見守り支援事業登録者(2022年3月時点で2,950人)の「要援護者個別支援プラン」の作成は何人か。100%作成されているか。

イ 個別支援プラン(個別避難計画)を作成した内、「避難場所」として福祉避難所を明記しているのは何人か。

「障がい者のための防災の手引き」では、一般の指定避難所に避難してから、希望を聞いて福祉避難所に移送することが前提になっている。

しかし2019年の台風19号で多くの市民が避難した中で、障害者とその保護者で「一般の避難所には入ることができない」という理由で避難自体を諦めた方々がいた。市では従前の方針を修正して福祉避難所の早期開設の考えを示してきた。昨年3月3日の質疑では「希望する方には避難場所として福祉避難所を書いていただけるように対応す

る」という趣旨の答弁をされた。久喜市政としてどのように推進してきたかを問う。

ウ 2019年に「障がい者のための防災の手引き」を作成したが、まず指定避難所、そこから希望に応じて福祉避難所へというのは現実的でない。早期の福祉避難所開設、必要な方は直接に福祉避難所へ避難する、それを個別支援プラン（個別避難計画）に書き込むことを含めて、「手引き」の改訂を進めるべきであるが、いかがか。

(11) P192 児童福祉費

ア 新年度4月時点における、いわゆる「待機児童」の見通しを明らかにされたい。

新規入園申込者数、申請取り下げ者数、新規入園決定者数と、入所保留者数、その年齢内訳を明らかにしてください。

厚労省の基準による入所保留者数とその年齢別内訳を明らかにされたい。

その他に、厚労省の基準に含まれない、入所を希望しながら入れなかった、実質的な待機児童の人数、希望が合わなかった、求職活動をしてないとみなされたなどの、理由別の内訳人数を明らかにしてください。

イ 毎年年度途中で待機児童が増えていくが、新年度の見通しはいかがか。

ウ 今後の、入所保留者を出さない、年度途中でも希望者全入への取り組み方針と見通しを説明されたい。

(12) P264 東鷲宮駅周辺整備事業

ア 東鷲宮駅東口に建設される民間商業施設の建設計画を明らかにされたい。施設規模と面積、1階、2階の面積と店舗配置計画、建設時期を明らかにされたい。

イ 市が賃借して整備する行政窓口、子育て支援、コミセンの機能を有する複合拠点施設の面積、配置計画を公表されたい。

ウ 市が賃借する内容について、民間事業者との協議経過および結果、合意内容、賃借料、協定書の内容を公表されたい。

エ 立体通路の設計内容を公表されたい。

オ 立体通路の建設工事と、商業施設の建設工事の時期はどうか。

カ 立体通路の建設は当然、入札か。入札時期はいつ頃になる見込みか。

キ 市長は市外から多くの人が電車で、東鷲宮の複合施設を訪れると期待しているようだが、ニーズ調査をしているのか。計画されている商業施設は東鷲宮駅周辺に加えて、どれくらいの商圈を想定しているのか。もし市街から電車で来ると想定するなら、少なくとも商業施設は久喜駅西口の旧サリアビル以上の規模でなければならない。そのような規模は想定されていないと思うが、いかがか。想定されている商圈と集客力、その「根拠」あるいは「調査」を説明していただきたい。

## ○ 通告第4号 齊藤 広子 議員

(1) P268 8 土木費 4 公園施設改修事業

ア 「菖蒲運動公園インクルーシブ遊具設置工事設計業務委託料」

どのようなインクルーシブ遊具を設置予定か。スケジュールについても伺う。

イ 「青葉公園駐車場改修工事修正設計業務委託料」

(ア) どの位置に何台の駐車を予定しているのか。

(イ) スケジュールについて伺う。

(ウ) 駐車場の開、閉についての時間と管理について伺う。

ウ 「山下公園ジャブジャブ池改修工事修正設計業務委託料」

ジャブジャブ池は、夏場利用されているが、改修工事のスケジュールについて伺う。

エ その他の公園遊具も老朽化しており、安全性から、木製のものから金属製の遊具に変えて行く必要があると考えるが予定はあるのか。あるとすればどの様に進めて行くのか。また、衛生面から砂場の砂の入れ替えは、定期的に行われているのか伺う。

## ○ 通告第5号 宮崎 亜希 議員

(1) P6 債務負担行為 余熱利用施設及び（仮称）本多静六記念 市民の森・緑の公園一体整備及び運営業務

ア 久喜市余熱利用施設・（仮称）本多静六記念市民の森・緑の公園一帯整備事業の整備方針案に、カラオケルームを示した理由を伺う。また、このような施設を導入した場合、防音設備を事業提案として求めるか伺う。

イ 同整備方針には、ウォーキング・ランニングコースも示されている。遊具や水遊び場も示されていることから、ベビーカーの通行や、子どもが走り回ることも想定される。安全対策も、事業者への提案に求めるべき。

## ○ 通告第6号 渡辺 昌代 議員

(1) P36 歳入 14 国庫支出金

土木管理費補助金の狭あい道路整備に要する経費が 19,763,000 円の増額となっている。歳出がどこかわからないので説明していただきたい。狭あい道路の整備が格段に進むのか伺う。それは要望に応じてとなるのか伺う。

(2) P218 歳出 4 衛生費

ゼロカーボン推進事業が新たに導入され新エネルギー導入事業が廃止される。理由を伺う。事業内容の変更についてはどのようになるのか伺う。

(3) P238 歳出 6 農林水産業費

廃止される農業者トレーニングセンターについて施設と土地の今後の計画を伺う。また、これまでの利用者の活動場所の確保はしっかりできたのか伺う。

(4) P244 歳出 7 商工費

あやめ・ラベンダー植栽維持管理事業について、これまでの対応、今後の計画予定、令和5年度の具体的事業内容を伺う。また、維持管理にはどうしても人手が必要である。その確保予算について伺う。

(5) P262 歳出 8 土木費

ア 久喜駅周辺まちづくり推進事業について、1月から基本計画策定に取り組み始めたと聞いている。しかしこれまでに地元の方との懇談を久喜ブランド推進課、都市整備課の職員が行ってきたのか、実態を知ることを行って来て着手しているのか伺う。

イ 久喜駅周辺まちづくり推進事業について、令和5年度は基本計画の策定のため協議会

を立ち上げるとしている。協議会にはたたき台になるものが必要となる。とするとほぼ決まったものの協議になるのではないか。地元、商店街、地権者、市民の方の多くの意見を聞く、調整をするなどは今後どのような取り組みをしていくのか伺う。

ウ 協議会の開催予定を伺う。

(6) P6 債務負担行為 余熱利用施設及び(仮称)本多静六記念市民の森・緑の公園一体整備及び運營業務

ア 調整池の規模、場所、周辺の水害対策について伺う。

イ 余熱利用施設をこの場所に作ることにより久喜市全体でアセットにより廃止される施設はどこか伺う。その計画の時期について伺う。

ウ 余熱利用施設は利用料金が必要と聞いているが、それはすべてか、どこになるのか伺う。

エ 公園施設はいつでも誰でも無料で利用できることとするのか伺う。

オ 今回の契約も総合評価方式にするのか伺う。

カ この施設までの交通手段をどのように考えているのか伺う。

## ○ 通告第7号 園部 茂雄 議員

(1) P204 4款 衛生費 11 公共施設屋外 AED 維持管理事業について

公共施設の AED 屋外設置について、どの施設に設置するのか、また、他の公共施設の AED 設置の基本方針等について市の考え方と空白地域の解消についての考え方を伺う。

(2) P290 10款 教育費 1 学校管理費

体育館へのエアコン設置について、有利な交付税措置の期限が令和5年~7年であり、教育委員会として残り3カ年で計画的にエアコン設置に向けて協議がされたのか伺う。

## ○ 通告第8号 川辺 美信 議員

(1) 2020年4月1日から導入された会計年度任用職員制度が4年目を迎えることとなります。そこで次の項目をお伺いします。

ア 2023年4月1日予定の、フルタイム会計年度任用職員、パートタイム会計年度任用職員数を、一般会計予算及び特別会計予算毎にお伺いします。

イ 2023年4月に昇給するフルタイム会計年度任用職員、パートタイム会計年度任用職員数及びその割合(%)をお伺いします。

ウ 昇給しなかった、若しくはできなかった会計年度任用職員はいますか。いる場合その人数と理由についてお伺いします。

エ 2023年4月から市町村共済組合に加入する会計年度任用職員数をお伺いします。

オ 2022年10月31日の全員協議会の「公民館のコミュニティセンター化に伴う組織体制等の見直しについて」で「正規職員を含む常時3名体制」との説明を受けました。そこで、各コミュニティセンターに配置する職員数をお伺いします。

(2) P120~121 1 交通安全対策事業

交通指導員について次の項目をお伺いします。

- ア 交通指導員の定員と登録数をお伺いします。
- イ 欠員が出ている地区（小学校）と人数をそれぞれお伺いします。
- ウ 小学校から要望が出されている交通指導員配置数と、現在の配置数を小学校ごとにお伺いします。
- エ 未配置箇所数があれば小学校ごとにお伺いします。
- オ 児童が安全に通学できるように、未配置箇所についてどのように安全を確保するのかお伺いします。

(3) P122～123 10 鉄道輸送力増強促進事業

コロナ災害により、公共交通は大きく影響を受けました。鉄道事業者は利用者の激減によりこの間行われたダイヤ改正で、減便（列車本数の減少）、減車（車両数の減少）、終列車の繰り上げ、列車の運転区間の短縮、急行や快速の準急化や普通化などで、通勤・通学時間帯の混雑さが激しさを増しました。アフターコロナとなる今年3月のダイヤ改正では一部改善が見られますが、JR 宇都宮線整備促進連絡協議会、東武伊勢崎線輸送力増強推進協議会において、通勤・通学時間帯の増発と増車を求めるべきですが考えをお伺いします。

(4) P274～275 2 防災訓練事業

2023 年度の防災訓練事業について次の項目をお伺いします。

- ア 総合防災訓練の実施要領をお伺いします。
- イ 広域避難訓練の実施要領をお伺いします。
- ウ 2022 年度より 166 万 4 千円が減額となっておりますが、その理由をお伺いします。

(5) P314～315 2 公民館事業推進費 1 職員給与費 2 会計年度任用職員給与費

- ア 一般職 11 人と記載されています。事業数 90、事業日数 300 日を取り組む組織体制をお伺いします。
- イ 公民館事業運営委員は 2022 年度と同様に 80 人です。80 人は旧公民館 8 館に配置するのかお伺いします。
- ウ 公民館事業の更なる推進のため、公民館事業運営委員はすべてのコミュニティセンターに配置すべきと考えますがいかがかお伺いします。

## ○ 通告第 9 号 春山 千明 議員

(1) 歳出 P126 総合運動公園施設整備事業 総合運動公園スケートボード施設等整備工事設計業務委託料 11,856 千円

久喜市で初めてのスポーツ施設としていよいよ設計されるが、近隣にはないような施設にし、久喜市のスポーツ人口増、また交流人口増も期待できる施設としてほしい。どのような工夫が期待できるか伺う。

(2) P278 事務局費

会計年度任用職員の給与費等で部活動指導員 10 人とある。令和 5 年度より部活動の地域移行「地域クラブ活動」の進捗はどのようになるのか。ここでの予算はこの取り組みによる指導員と理解してよろしいのか伺う。

## ○ 通告第10号 杉野 修 議員

### (1) P108—109 総務費 人権事業振興補助事業

ア 「運動団体活動費補助金」が205万円昨年度に引き続き計上されている。この補助金は、従前より、部落解放同盟の各地域の支部活動費に支出されてきた。以下伺う。

(ア) 各支部に該当する補助金の内訳。

(イ) 運動団体の年間活動費と、それに対する補助金の比率（補助率）。

イ 各種団体に対する「運営補助」、「事業補助」についての久喜市の考え方を伺う。

ウ 団体の「年間活動費総額」と「自主財源」、「市からの補助額」のあり方・基準を伺う。

エ 上記アからウまでを網羅した市の「補助金ルール」はあるか。

### (2) P122—123 6 地域公共交通充実事業

「地域公共交通計画策定業務委託料」に734万8千円とある。

ア これまでの公共交通計画と「再編計画」の主な違いはどんなところか。

イ 車両購入費や、シニアパス導入費などで、新たに活用できる国庫補助事業はあるか伺う。

ウ 入札、契約、計画公表などスケジュールを伺う。

### (3) P264—265 土木費 都市計画費 東鷲宮駅周辺整備事業

ア 立体通路（ペDESTリアンデッキ）に国庫補助金（社会資本整備総合交付金）を充てる。

通常は、ペDESTリアンデッキの所有者は設置される広場や道路の所有者であるのが一般的だが、費用などについては、広場や道路の管理者、接続される建物の管理者らが応分の負担をして設置される、とするのがふつうである。その「応分の負担」の「負担率」の基準を伺う。

イ 昨年3月に交わされた「確認書」では、

「甲」（株式会社ヤオコー）がイオン跡地に計画している商業施設の一部を、「乙」（久喜市）が公共施設として整備する。甲は公共施設のスペースを確保する。乙は、デッキなど周辺環境の整備に協力する。とある。また、「確認書」には「整備するための協議」を予定している。

(ア) 「協議」はいつごろから始めるか。

(イ) 「協議の内容」はどんなものか。

(ウ) 「協議」の会議構成メンバーは、どういう役職者を予定しているか。

(エ) 「応分の負担」については協議を予定しているか。

ウ 商業施設側が「スペースを確保する公共施設」には会議室、集会室も予定されている。新たな公共施設個別施設計画では、本公共施設の設置（桜田複合施設）と引き換えに、現東コミュニティセンターの活用案は消え（移転・譲渡）とされている。しかし、新・公共施設の会議・集会室に対する市民の需要を考慮すれば、東コミュニティセンターの現・総床面積の確保だけでは到底間に合わない。設計の考え方はどのようか伺う。

## ○ 通告第11号 石田 利春 議員

- (1) 昨年度は、補正予算で生活支援や物価高騰対策が組まれました。令和5年度当初予算には、そのような予算が計上されていない。支援策が必要と考えるが、市の見解を伺う。
- (2) P124 スポーツ活性化事業 3,586千円  
事業費は「委託料」が多くを占めている。久喜市でスポーツをしている市民から、活性化するための意見を聞くことはないのか。
- (3) P176 成年後見推進事業 委託料 8,052千円  
成年後見人制度、後見人となった親族や弁護士・司法書士など専門職による預貯金の横領や、専門職が担うことによって、「本人や家族の意向が実現しない」などの課題が指摘されている。このような課題に対して、どのような対応がとられているか。
- (4) P204 4 衛生費 9目 地域医療対策事業  
ア 公的病院等運営費補助金 45,299千円  
どの病院に補助するのか。また、公平公正な補助金となるよう、どのような手立てが取られているか。積算根拠はどのような内容か。国の特別交付税の対象とはならないのか。  
イ 医療施設整備費補助金 60,000千円  
栗橋病院の開院に向けた補助金で、必要な補助と認識しているが、実施に向けては公正な対応も求められる。どのように担保しているか。
- (5) P240 商店街活性化補助事業  
商店街街路灯電気料補助金が含まれており、電気料金の値上げを考えると、前年度より増額が求められるとかがえるが、前年度比▲179となっている。その理由は。

## ○ 通告第12号 貴志 信智 議員

- (1) 議会運営委員会後に、予算が修正された件  
ア 宮代町からの負担金に関して誤計上があり、上程前とは言え修正がなされた。改めてこの経緯の説明を求める。  
イ 計上された1億1,900万円は、どのような根拠で計算されたものか。積算の根拠を伺う。
- (2) 債務負担行為  
ア 新聞報道によりごみ処理施設に付随する本多静六記念公園と余熱利用施設に関して、宮代町との協議が難航していることが明らかになった。宮代町長は前久喜市長との間で「公園等に関しては宮代に負担を求めない」旨の約束があったことを示唆するコメントをしている。久喜市として、この約束を承知しているか。また、市長は宮代町長の発言をどのようにとらえているか伺う。  
イ 久喜市はこれまで、(仮称)本多静六記念市民の森・緑の公園と余熱利用施設に関して、宮代町に費用負担を求めるとの方針を示してきた。仮に宮代町が負担しないことになれば、久喜市の財政負担は大きく変わってしまう。宮代町に費用負担を求めるといふ考えに変わりはないか。市長の見解を伺う。

(3) P126 フルマラソン大会事業

ア フルマラソン大会を延期する方針が示された。一方でプレイベントの開催が突如示されたが「コース図面の作製」や「警備計画の策定」予算は、プレイベントにどのように関係するのか伺う。

イ 本予算がプレイベントにも繋がるとすれば「プレイベント」の詳細を確認せざるを得ない。プレイベントは何を目的に実施を目指すのか伺う。

ウ 警備計画の策定について伺う。現行の久喜マラソンですら誘導や警備のためにマラソンと直接関係のないスポーツ少年団などに対し半ば強制的にボランティアの動員が行われている。なぜマラソンのために、自身の団活動に支障を来さねばならないのか疑問を感じている。さらに言えば久喜市の子供たちが多く走る久喜マラソンと、新たなフルマラソンでは、大会の性質も全く異なる。市民ランナーや、一部のエリートランナーの自己ベスト更新を後押しする大会ならば、ボランティアを頼りにするのではなく、自発的なボランティア以外は警備を外注して、警備費は参加費に上乗せをして徴収するように、警備計画を設計してはいかがか。見解を伺う。

エ 「埼玉唯一のフルマラソン大会」という名目がなくなった今、大会の目的は「見沼代用水の PR」と「交流人口の増加」「健幸・スポーツ都市の推進」などに絞られてきた。見沼代用水は、市にとって素晴らしい資産であるが、観光のための受け皿が整っているとは言い難い。市が言う「PR」の先にはPR「戦略」があつて然るべきである。マラソン大会を開催して、見沼代用水を PR した後、市は見沼代用水をどのように活かしていくのか。見解を伺う。

(4) P264 東鷲宮駅周辺整備事業

進出する事業者との詳細な契約も完了しないまま、立体通路の建設が先行している。立体通路の必要性を判断するためには、接続先の公共スペースについて、情報が必要である。そこで以下伺う。

ア コミュニティセンター分、子育て支援機能分、行政機能分など、想定される延べ床面積を示すべき。現時点で把握している情報の開示を求める。

イ 立体通路の接続先となる「桜田複合施設」の賃料は、いくらと想定しているか伺う。

ウ 立体通路の接続先となる「桜田複合施設」は、鷲宮東コミュニティセンターから機能を「移転」するものとして、新たな公共施設個別施設計画に示された。桜田複合施設のオープンに合わせて、鷲宮東コミュニティセンターは廃止するのか、方針を伺う。

## ○ 通告第10号 杉野 修 議員

- (1) 現行の「久喜市個人情報保護条例」の第1条「目的」には、「・・個人の権利利益の保護を図り、もって「基本的人権の擁護に資することを目的とする」となっている。ここは個人情報保護について規定する本条例の最も重要な部分と考える。議案の施行条例案からは削除されている。削除された理由については、どのように説明されているか伺う。
- (2) 「実施機関が保有する個人情報の開示、訂正を求める権利を明らかにする」の記述も消えているが、市民の権利はどう保障されるのか伺う。
- (3) 「附則第2条」では「久喜市個人情報保護条例の廃止」とされている。廃止の理由を伺う。
- (4) 国に一元化した改正個人情報保護法の「趣旨規定」 第1条（目的）では、  
「この法律は、デジタル社会の進展に伴い個人情報の利用が著しく拡大していることに鑑み、・・（中略）・・個人情報の適正かつ効果的な活用が新たな産業の創出並びに活力ある経済社会及び豊かな国民生活の実現に資する。」との記述になっている。  
ア 個人情報の活用が「新たな産業の創出や活力ある経済社会の実現に資する」とはいかなることを指しているか理解するのか伺う。  
イ この書き方では、市民の個人情報を保護するよりも、活用することに重きを置くことにならないか伺う。  
ウ 国の法に一元化することは、地方自治体が独自に条例を制定できなくなる。これでは、条例制定権を否定することにつながるのではないか伺う。

議案第 1 2 3 号

久喜市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

○ 通告第 6 号 渡辺 昌代 議員

- (1) 一人当たりの増税額、率で何%の増税となるのか。
- (2) 今回の増税は、かつてない物価高騰の中、被保険者の方の暮らしは苦しくなり、払いきれなくなることは予想できるのではないか。このような中、税の値上げについての決断をしたことについて説明を求める。

議案第 130号

路線の認定について

○ 通告第 1号 田村 栄子 議員

- (1) 南栗橋 8 丁目周辺まちづくりにおいて、8 丁目地域内に 29 路線が認定されるにあたり、事前にトヨタホーム株式会社など関係機関と協議をしたか。その経緯を伺う。

議案第 132号	令和5年度久喜市一般会計補正予算（第1号）について
----------	---------------------------

○ 通告第7号 園部 茂雄 議員

(1) 新型コロナウイルスワクチンの接種事業について、内容が12歳以上の市民を対象にしているが、厚労省の接種対象は5歳以上としている。12歳以上とした理由と、5歳以上11歳までの対応について伺う。